

Y08a 全年令向け科学ビデオ作品「たいようのおくりもの」制作

中道 晶香 (群馬県生涯学習センター)、殿岡 英顕 (国立天文台 ひので科学プロジェクト)、PAONET ひのでデータ活用ワーキンググループ

公開天文台ネットワーク (PAONET) ひのでデータ活用ワーキンググループと国立天文台ひので科学プロジェクトは5月に共同でDVD「太陽のなぞに迫る」をリリースした。この作品の目玉の一つは、全年令を対象とした(こども向け)ビデオ作品「たいようのおくりもの」である。

この作品の制作のきっかけは、昨年3月にリリースしたDVD前作「ひのでが見た太陽」収録のビデオ作品を一般の方に上映したときに、サイエンスに寄りすぎた内容では一般の方には受け入れてもらえないと感じたことであった。そのため、こどもにも、もちろん大人にも誰でもわかるような理解しやすいビデオ作品を作成することにした。題材はなるべく身近なものとして、地上の生物への太陽活動の影響をとりあげることとし、切り絵のキャラクターが対話して進めるようなストーリーを持ったシナリオを作成した。天文普及施設などでの上映のしやすさを考え、時間を5分程度におさめ、飽きやすいこどもでも最後まで見てもらえるようにした。

本講演では、この作品の制作の詳細及び工夫した点などを報告し、発表者の所属する施設での簡単な「受け入れられ度調査」を行なった結果を交えて、全年令向け科学コンテンツについて議論する。